北海道南西沖地震

本地震は国土地理院の防災のページからも削除され、空中写真も撮影された地域が限られていることもあり、地理院地図には掲載されておりませんが、国土地理院が震災後に撮影した空中写真から主なものをピックアップしました。
本地震による津波は国土地理院が災害時に緊急撮影を行った津波で東日本大震災を除き、最も被害者が多かった津波です。

○奥尻島青苗地区



1988/6/29 発災約 5 年前



1993/7/14 震災 2 日後



1993/11/3　約 4 か月後



2017/7/5 約 20 年後

全ての写真は国土地理院撮影（近年まで、写真は白黒で解像度も高くなかった。災害時はカラーも。最近の空中写真撮影は通常カラーで非常に高画質）

○奥尻島藻内地区（本地震の最大津波 30m 超が襲来*）

*首藤伸夫、松冨英夫、卯花政孝：北海道南西沖地震津波の特徴と今後の問題　海岸論文集 1994 41 巻 p236-240, doi:10.2208/proce1989.41.236 参照



1988/6/29 発災約 5 年前



1993/7/14 震災 2 日後



2017/7/5 約 20 年後

全ての写真は国土地理院撮影（近年まで、写真は白黒で解像度も高くなかった。災害時はカラーも。最近の空中写真撮影は通常カラーで非常に高画質）